

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施 設 名 : 東公園
- 2 指 定 管 理 者 名 : 東洋緑地建設株式会社
- 3 指 定 期 間 : 平成29年 4 月 1 日～平成34年 3 月31日
- 4 施 設 設 置 目 的 : 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果 (平成30年 4 月 1 日～平成31年 3 月31日)
 - (1) 点 検 方 法 : 事業報告書を基に、現地確認、ヒアリング等を行い、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2) 点 検 結 果 : 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取組や改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代に繋げる質の高い多様な賑わいを生み出す緑の空間の形成するために、自然環境の保全・活用、安全・安心な施設の提供を行う。 ・苦情処理を最優先し、速やかに原因調査、早期対応、誠意対応を基本として対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の樹林と草木等を植栽した都市のオアシスであり、四季を通じて県民の憩いの場として親しまれる公園として、適切に維持管理を行った。園内巡回を強化し、老朽箇所や破損箇所の修繕を速やかに行った。 ・園内の掲示板に管理事務所の連絡先を掲示し、苦情、相談に即日対応した。また、意見箱を設置し、収集した意見・要望を管理運営に反映した。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、SNS、パンフレット等を活用して、公園の案内やイベント情報の発信を行うことにより利用促進を図る。 ・池や滝、芝生及び樹木の管理を適切に行う。 ・高齢者等に配慮したトイレ等の改修を行う。 ・犬のマナー教室、移動動物園、ノルディックウォーキング教室、親子スケッチ大会、バラの育て方教室といった自主事業により、利用促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、SNSや市報等で講座、イベント等の開催を案内するとともに、イベントチラシについても、引き続き近隣の公民館、幼稚園、小学校へ配付するなど利用促進を図った。 ・池や滝の藻などを清掃するとともに、芝生の管理についても、年間除草48回、芝刈82回を実施するなど、質の高い美観の維持を行った。また、剪定47本、高木伐採47本を行い、倒木の恐れのある樹木の伐採工事については、県土整備事務所と連携し速やかに対応した。 ・昨年度に引き続きトイレの洋式化を進めるとともに、全ての男子小便器に自動洗浄機を取り付けるなど、清潔保持に配慮した改修を行った。 ・犬のマナー教室を仮設ドッグラン（5回）の開催と併せて実施した。バラの育て方教室（9回）、移動動物園（2回）、ノルディックウォーキング教室（5回）、親子スケッチ大会（2回）を引き続き行った。

大項目	事業計画（取組や改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・ゴミの運搬処理は、自社車両の導入により効率的に行う。	・自社車両としてパッカー車を導入し、ゴミの運搬を効率的に行った。 ・委託料実績額：28,080千円（対17年度比66.0%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者は豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・植栽・施設管理責任者には造園実務経験16年、1級造園施工管理技士の有資格者を配置した。
⑤施設管理上の個別事項	・緊急時の通報や応急処置ができるようマニュアルを作成し、訓練を実施する。 ・消火設備、応急処置ができる設備等を配備し、AEDを管理事務所に設置、案内図を表示する。	・公園利用者の病気や怪我、盗難・火災等に対して通報や応急処置ができるよう、訓練を実施した。 ・事務所内に消火器2本、救急セットを常設。また、AED設置を案内表示に掲載するとともに、AED研修を実施した。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input checked="" type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】</p> <p>梅やツツジ等の樹木を多く配置した緑豊かな公園として、植栽管理や園内清掃等を適切に行った。園内巡回を強化し、老朽箇所や破損箇所の修繕を速やかに行った。苦情、相談にも即日対応した。</p> <p>池や滝の藻などを清掃するとともに、芝生の管理についても、年間除草48回、芝刈82回を実施するなど、質の高い美観の維持を行った。また、剪定47本、高木伐採47本を行うとともに、倒木の恐れのある樹木の伐採工事については、県土整備事務所と連携し速やかに対応した。</p> <p>特に、昨年度に引き続きトイレの洋式化を進めるとともに、今年度は全ての男子小便器に自動洗浄機を取り付けるなど、提案内容をやや上回る管理運営が行われた。</p>
---	---